



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 エフテック

上場取引所 東

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 豊田 正雄

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	127,196	16.7	4,790	19.9	5,017	28.6	2,460	—
25年3月期第3四半期	108,954	24.5	3,995	110.6	3,901	155.5	△3,112	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 7,479百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △851百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	199.10	—
25年3月期第3四半期	△251.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	103,826	33,876	19.5
25年3月期	91,200	27,016	16.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,289百万円 25年3月期 15,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	0.00	10.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,500	16.9	6,450	44.0	6,550	43.2	3,200	—	248.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	12,390,000 株	25年3月期	12,390,000 株
26年3月期3Q	32,847 株	25年3月期	32,778 株
26年3月期3Q	12,357,207 株	25年3月期3Q	12,357,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成26年1月27日を払込期日とする公募により普通株式2,610,000株を発行しております。また、平成26年2月5日を払込期日とする、オーバーアロットメントによる売出しに関連して行うみずほ証券株式会社を割当先とする第三者割当増資により、普通株式390,000株を発行しております。平成26年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、上記の公募増資による普通株式2,610,000株及び上記第三者割当増資による普通株式390,000株の増加株式を含めて再計算しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、国内では円高是正、株価上昇に伴う企業収益の改善と共に、個人消費が堅調さを維持し、設備投資には底入れの兆しが見られ緩やかな景気回復となりました。一方、海外においては、欧州経済の低迷やアジア、中国経済の成長鈍化等の不安定要素はあるものの、北米は総じて堅調に推移しました。

このような状況において当社グループは、経営資源の成長市場への配分を重点的に推進し、国内市場縮小への対応と海外事業拡大を同時に達成させるべく抜本的な事業構造改革を敢行し、当第3四半期連結累計期間では、人員の適正化、国内事業所生産設備の統廃合や集約生産による生産効率の改革、及び海外各地域事業の自律完結体制を推進しました。また、当社グループの主要な活動としては、本田技研工業株式会社のフィット、アコード等ハイブリット車向け部品の生産が順調に推移しました。

来期以降の事業計画として、当社グループは「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」ことを、平成26年4月より始まる次期3ヶ年12次中期計画のグローバル経営方針と定め、単体製品を主体とする開発・生産活動から、シャーシシステムとして機能を一体的に開発し、生産保証までできる体制へ変革し、構成部品点数の削減、軽量化、原価低減、更に操縦安定性の向上等、総合的な効果を見出すことに重点をおいた事業戦略を推進致します。事業戦略の実行に必要な資金需要に対応するために、平成26年1月8日に公募増資の発行決議を行いました。

このような中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、事業構造改革の推進、北米自動車販売の堅調、為替の円高是正影響により売上高127,196百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益4,790百万円（前年同期比19.9%増）、経常利益5,017百万円（前年同期比28.6%増）、四半期純利益2,460百万円（前年同四半期は四半期純損失3,112百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

エコカー補助金による需要刺激効果のあった前年同期と比較し、主要得意先の販売が軽自動車、小型車へ推移したこと、現地生産化の影響等により、売上高は22,867百万円（前年同期比15.6%減）と減少したものの、事業構造改革推進による固定費削減、海外子会社からの開発業務受託収入等により、営業利益は1,055百万円（前年同四半期は営業損失453百万円）となりました。

(北米)

北米市場の堅調な新車販売による主要得意先への売上増加、為替の円高是正影響等により、売上高は75,748百万円（前年同期比28.8%増）と増加したものの、メキシコ新会社の立ち上げ費用の発生、開発機能の現地強化に伴う費用負担もあり、営業利益は2,647百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

(アジア)

日中関係による日本車販売低迷の影響及びタイ洪水による減産影響からの回復、為替の円高是正影響等により、売上高は28,580百万円（前年同期比24.1%増）と増加したものの、インドネシア新会社立ち上げ費用の発生、開発機能の現地強化に伴う費用負担もあり、営業利益は793百万円（前年同期比32.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具の増加等により、前連結会計年度末に比べ12,626百万円増加し、103,826百万円となりました。

負債は、短期借入金が増加する一方、支払手形及び買掛金、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ5,766百万円増加し、69,949百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ6,860百万円増加し、33,876百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月1日の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,304	6,270
受取手形及び売掛金	17,151	20,421
商品及び製品	3,874	3,724
仕掛品	2,905	3,780
原材料及び貯蔵品	6,371	7,025
その他	3,619	2,976
流動資産合計	39,227	44,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,998	16,781
機械装置及び運搬具(純額)	18,138	21,891
その他(純額)	13,308	14,728
有形固定資産合計	46,444	53,401
無形固定資産	961	883
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527	4,266
その他	1,099	1,137
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	4,566	5,343
固定資産合計	51,972	59,628
資産合計	91,200	103,826
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,540	15,383
短期借入金	15,004	12,604
1年内返済予定の長期借入金	9,429	10,237
未払法人税等	141	296
役員賞与引当金	4	66
その他	7,985	7,181
流動負債合計	46,106	45,769
固定負債		
長期借入金	14,941	20,824
退職給付引当金	581	386
役員退職慰労引当金	229	197
負ののれん	89	85
その他	2,235	2,686
固定負債合計	18,077	24,180
負債合計	64,183	69,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,677	2,677
資本剰余金	3,115	3,115
利益剰余金	10,762	13,098
自己株式	△18	△18
株主資本合計	16,536	18,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	503	788
為替換算調整勘定	△1,946	627
その他の包括利益累計額合計	△1,443	1,416
少数株主持分	11,922	13,586
純資産合計	27,016	33,876
負債純資産合計	91,200	103,826

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	108,954	127,196
売上原価	96,133	112,222
売上総利益	12,821	14,974
販売費及び一般管理費	8,826	10,184
営業利益	3,995	4,790
営業外収益		
受取利息	60	28
受取配当金	22	29
持分法による投資利益	255	291
為替差益	—	280
その他	57	124
営業外収益合計	396	755
営業外費用		
支払利息	417	510
為替差損	52	—
その他	19	17
営業外費用合計	490	527
経常利益	3,901	5,017
特別利益		
固定資産売却益	8	40
受取保険金	427	—
特別利益合計	436	40
特別損失		
固定資産売却損	0	6
固定資産除却損	67	45
投資有価証券評価損	4	—
事業構造改善費用	4,868	—
災害による損失	233	—
その他	1	—
特別損失合計	5,175	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△837	5,006
法人税、住民税及び事業税	1,493	1,449
法人税等還付税額	△509	—
法人税等調整額	134	78
法人税等合計	1,117	1,528
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,955	3,478

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主利益	1,156	1,017
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,112	2,460
少数株主利益	1,156	1,017
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,955	3,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	180
為替換算調整勘定	1,009	3,635
持分法適用会社に対する持分相当額	75	185
その他の包括利益合計	1,104	4,001
四半期包括利益	△851	7,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,362	5,320
少数株主に係る四半期包括利益	1,510	2,159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	27,102	58,826	23,025	108,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,738	718	1,295	10,752
計	35,841	59,544	24,321	119,707
セグメント利益 又は損失(△)	△453	3,278	1,169	3,994

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,994
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,995

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて、事業構造改革に伴う減損損失を3,472百万円計上しており、特別損失の「事業構造改善費用」に含めて表示しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	22,867	75,748	28,580	127,196
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,605	938	1,175	11,718
計	32,472	76,686	29,755	138,914
セグメント利益	1,055	2,647	793	4,496

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,496
セグメント間取引消去	294
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	4,790

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は平成26年1月8日開催の取締役会において、公募による新株式発行及びオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連する第三者割当による新株式発行を決議し、それぞれ平成26年1月27日及び平成26年2月5日に払込を受けております。

新株式発行の概要は次のとおりであります。

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式 2,610,000株
(2) 発行価格	1株につき 1,482 円
(3) 発行価格の総額	3,868,020,000 円
(4) 払込金額	1株につき 1,408.65 円
(5) 払込金額の総額	3,676,576,500 円
(6) 増加する資本金の額	1,838,288,250 円
増加する資本準備金の額	1,838,288,250 円
(7) 払込期日	平成26年1月27日
(8) 資金使途	開発設備の拡充、事業構造改革投資及び新機種部品の製造設備投資に充当し、残額は、平成26年3月期末までに支払予定の既充当分を含む短期借入金 の返済に充当する予定

2. 第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連する第三者割当）

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式 390,000株
(2) 払込金額	1株につき 1,408.65 円
(3) 払込金額の総額	549,373,500 円
(4) 増加する資本金の額	274,686,750 円
増加する資本準備金の額	274,686,750 円
(5) 割当先及び割当株式数	みずほ証券株式会社 390,000株
(6) 払込期日	平成26年2月5日
(7) 資金使途	開発設備の拡充、事業構造改革投資及び新機種部品の製造設備投資に充当し、残額は、平成26年3月期末までに支払予定の既充当分を含む短期借入金 の返済に充当する予定